



グルモール

JAPANESE SCHOOL, NEW DELHI 2020

<http://www.ndjs.org/>

第5号

令和2年12月10日

間もなく後期の前半が終わります。ご支援ありがとうございました。

校長 足立 浩

本校では、10月12日（月）より後期が始まり、今週の12月11日（金）でいったん後期前半が終了となります。後期の始業式の折に、子どもたちに次の3つの話をしました。1つ目は、前期より学習内容が難しくなるので各自学習レベルを上げて取り組んでほしいこと。2つ目は、次の学年、進路への準備とステップの学期なので1日1日を大切に過ごしてほしいこと。3つ目は、オンライン学習が続く中、目や体の疲れに気を付け、心と体の健康に気を配ってほしいことを伝えました。

学年によっては、授業時数も1、2時間増えました。私はほぼ毎日、各学年の学習の様子を参観してきましたが、子どもたちの学習態度は着実に向上しています。学習内容も工夫され、個別の調べ学習やレポート作成、調べたことをもとにした発表会など、様々な形式の学習風景を参観することができました。また、後期に入り、振り返りやテストが実施できましたのも、ご家庭のサポートがあったからこそと思います。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

12月6日（日）にはオンライン「ナマステ☆INDIA DAY」～ようこそインドへ！～が開催されました。コロナ禍のため今年は開催困難か・・・とっておりましたが、PTA役員の皆様と子どもたち代表のおかげで、インド文化を知る楽しいひとときを過ごすことができました。少し固い話となりますが「インドの文化に触れることを通してインドへの関心を高め、現地理解を深める。また、日本と異なる文化を知り、ともに国際社会の一員として生きる姿勢を培う」ことにつながる貴重な機会を作っていたいただいたと思います。

翌7日（月）には、今年度の「入学式」を行いました。入学式は桜咲く春4月に行うもの・・・ですが、今年度はコロナ禍のため、12月の実施となりました。オンラインでの「12月の入学式」は、おそらくどれも経験したことのない入学式だったと思います。しかし、当日は、たくさんの方々から祝福と激励をいただき、小学1年生、中学1年生ともに凛々しい姿で式に参加することができました。改めて皆様には、新入生に入学をお祝いする言葉をかけていただければ有り難く思います。

これら行事に先立ち、ご心配いただきました令和2年度文部科学省派遣教員（6名）全員が、インド、ニューデリー日本人学校に着任いたしました。「令和2年度入学式」では、オンライン形式ながら全教員がインド国内からつながり、期待も込めて学校再開への校内体制が一步前進できたと思っております。

いよいよ、12日（土）から30日間の冬季休業に入ります。年末年始は、インド、日本ともにクリスマスや大晦日、お正月など様々な行事があり、一家団らん、ご家族と一緒に過ごされる時間がいつもより多いことと思います。それぞれの行事を通じて、その時々々の貴重な体験をしていただければと思います。

新年があけると、令和3年、2021年を迎えます。来年は新型コロナウイルス感染症が収束し、児童生徒の皆さんをニューデリー日本人学校で迎えられることを切に願っています。皆様、どうぞ良い年をお迎えください。